

新時代も、あなたと。

～「ありがとう」こうぎん90周年～

当行を支えていただいた皆さまに感謝し、
これからも地域の皆さまとともに力強い未来を築いてまいります。



1. 会社概要

当行は、昭和五年いわゆる「昭和恐慌」の真っ只中に、本山町の産業組合が賛同して「庶民の金融」のために「高知無尽株式会社」として設立されたのが始まりです。創業以来「地域との共存共栄」をテーマに、地域経済の活性化に向け積極的に貢献し、「こうぎん」の愛称で親しまれ、地域との絆を深めてまいりました。当行は、「ベスト・リージョナル・コラボレーション・バンク」を目指し、産業振興や地域の課題解決に向け取り組んでいます。



平成31年3月31日現在

1. 会社概要

会社名

株式会社 高知銀行

本社所在地

高知市堺町2番24号

創立

昭和5年1月

預金等

9,507億円

貸出金

6,984億円

資本金

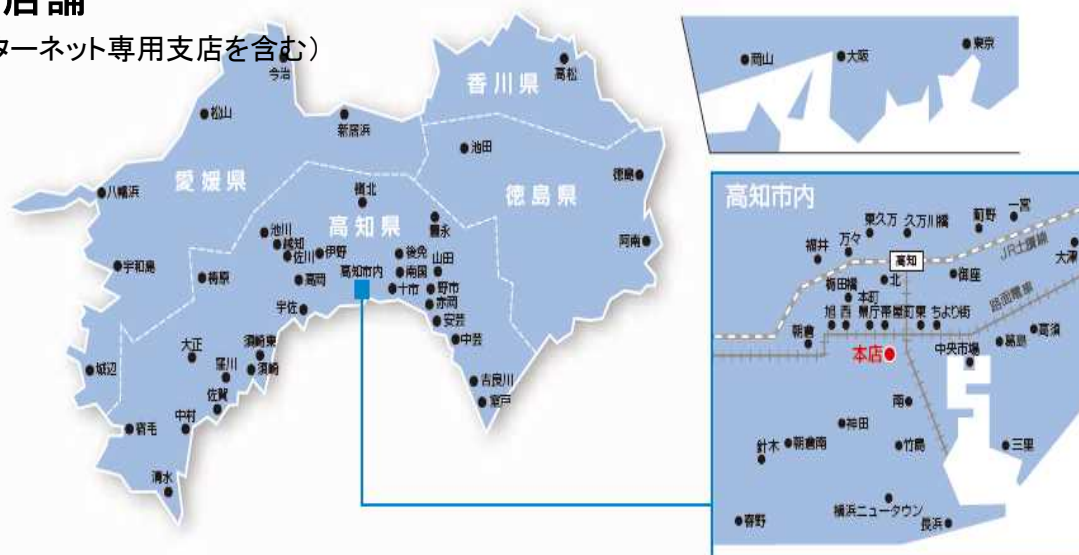
195億44百万円

店舗ネットワーク

令和元年6月30日現在

72店舗

(インターネット専用支店を含む)



自己資本比率

9.60% (国内基準)

従業員数

864名

男性: 510名

女性: 354名

平均年齢

40歳8ヶ月

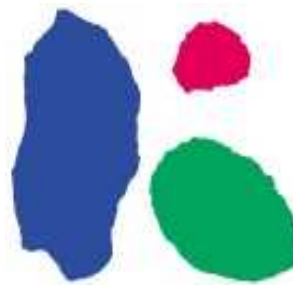
男性: 42歳4ヶ月

女性: 38歳3ヵ月

2. スポーツエールカンパニー認定取得に至った背景

当行の経営理念

高知銀行のシンボルマーク「ビビッドK」は、経営理念である「熱意、調和、誠実」をもって、地域社会に貢献していく私どもの決意を表しています。



「ビビッド(vivid)」とは、「生き生きとしている」という意味の英語です。

スポーツ庁が考える「スポーツ」とは？

「する」「みる」「ささえる」といろいろな形で、誰もが楽しめるもの。

共鳴

当行の従来 of 取組み

■文化・体育・レクリエーション活動開始(昭和54年9月)

活動をとおして、体力および技能の向上と、役職員等(嘱託・パートを含む。)の相互の親睦を図ることにより、ES向上の一助とすることを目的とする(現在、サッカー部、マラソン部、テニス部、弓道部、軟式野球部、剣道部、ソフトボール部、フィッシングクラブの8つの団体が参加)。

■ボランティア活動部発足(平成24年4月)

清掃活動は勿論のこと、こうぎんお遍路ウォーキング、龍馬マラソンの給水所、こどもサッカー教室のお手伝い等、「ささえる」活動を展開(部員50名程度)。

2. スポーツエールカンパニー認定取得に至った背景



健康経営宣言を制定

当行は、職員およびその家族の健康が、地域社会の発展と当行の成長に欠かせない要素であることから、健康経営をより一層推進していくため、平成30年6月に「健康経営宣言」を制定しました。健康経営により当行の持続的な成長を実現し、良質な金融サービスの提供を通じて、健康で活気に溢れた地域づくりにも貢献してまいります。

主な取組み内容

- (1) 身体の健康の保持・増進
 - 定期健康診断の完全実施と二次健康診断受診率の向上
 - 人間ドック、生活習慣病検診、がん検診の受診推奨
 - 特定保健指導の実施率向上
 - 地域清掃・ボランティア・地域祭り等への参加やスポーツイベントの開催等
- (2) こころの健康の保持・増進
 - ストレスチェックの継続と結果に基づく職場環境の改善
 - 相談窓口利用による早期発見・対処と復職へのサポート強化
 - メンタルセミナーの実施
- (3) いきいきと働ける職場環境の整備
 - B P R効果の最大化によるワークライフバランスの取組強化
 - 時間外業務の削減と有給休暇取得の促進
 - 受動喫煙対策の徹底と禁煙の促進
 - 働く意欲のある職員のための治療と両立支援体制の強化



ワークライフバランス推進委員会の設置

構成員は男女問わず、人選は、各職域を代表する幹事を主体とし、20代～60代より10名程度選出。委員会メンバーは、全職員に対するアンケート調査の実施や健康経営に向けた当行の課題や改善策の提言を行う。

3. 取組みのご紹介

こうぎんお遍路ウォーキング

この取組みは、「おもてなし文化」の体験を通じて、地域貢献活動の大切さを学ぶことおよび職員の健康増進を目的としています(今年度が7回目)。当行本店(高知市堺町)から四国八十八ヶ所霊場第30番札所「善楽寺」までの片道6kmを、清掃活動をウォーキングするとともに、「善楽寺」ではお遍路さんや観光客に飲み物やお菓子を提供する「お接待」を行います。(今年度は33名が参加)



高知龍馬マラソンへの出場と支援

今年で7回目となるフルマラソンですが、当行職員も毎年約50名のランナーが参加するとともに、ボランティアとして給水所(こちらにも50名の職員が参加)のブースを設置し、身体と心の応援を行っています。



3. 取組みのご紹介

よさこい祭りへの参加

よさこい祭りは毎年8月の4日間、高知市内9カ所の競演場・7カ所の演舞場で約200チーム、約18,000人の踊り子が工夫を凝らし、地方車には華やかな飾り付けをして市内を乱舞する土佐のカーニバルです。当行も若手からシニア職員そして役員が、健康と地域貢献を目的に毎年参加しており、厳しい練習を重ねて本番に出場しています。



陸上自衛隊生活体験研修

陸上自衛隊高知駐屯地において2泊3日で行われる生活体験研修であり、入行5年目の職員が対象です。今年で7回目の開催となりましたが、規律正しい生活習慣や体調管理の重要性を改めて学習することが出来ました。



3. 取組みのご紹介 (健康施策等)

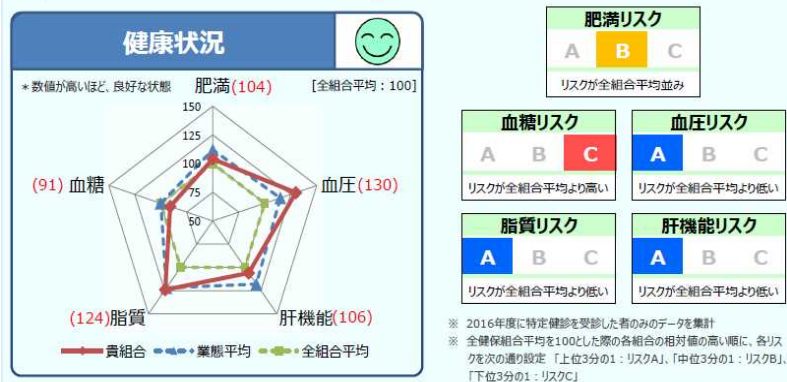
| 年度 | 取組事項 |
|--------|---|
| 2015年度 | <ul style="list-style-type: none"> ■ ストレスチェックスタート |
| 2017年度 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 5月: ワークライフバランス推進委員会の設置(健康経営専任部署) |
| 2018年度 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 6月: 健康経営宣言(頭取を健康管理責任者として、銀行と健康保険組合が一体となって、職員とその家族の健康維持、増進に取り組む。 ■ 11月: メンタルヘルスカウンセリングの開始。 ■ 2月: 健康経営優良法人(ホワイト500)に認定。 |
| 2019年度 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 4月: 「働き方改革関連法」施行に伴い、人事関連規程の一部改正を行い、連続有給休暇(5日)とリフレッシュ休暇(1日)の計6日間を取得義務化。 ■ 8月: 10~11日よさこい祭り参加。 ■ 9月: 近森病院の協力を得て職員・管理職向けの出前講座を開催。 ■ 10月: 銀行敷地内「全面禁煙」の実施。 「平成30年度健康者表彰」の発表。 こどもサッカー教室3会場&こぎんカップを開催 ■ 11月: 職員がこころと身体の健康について、いつでも相談することができる「こぎんヘルスサポート体制」を新設。 「治療と仕事の両立支援」のガイドラインを新設。 鏡川河畔健康ウォーキング実施(昨年に引続き2回目) ■ 11月: 「時間単位休暇制度」の導入。 ■ 12月: ストレスチェック実施(受検率96.4%) スポーツエールカンパニーに認定(四国の金融機関で初めて) ■ 1月: 細木病院の協力を得て職員・管理職向けの出前講座を開催。 ■ 4月~運動会(スポーツ・キャンプ・旅行等)の開催[一人あたり9千円の補助]。 |

4. 取組の成果

健康スコアリングレポート

2018年度

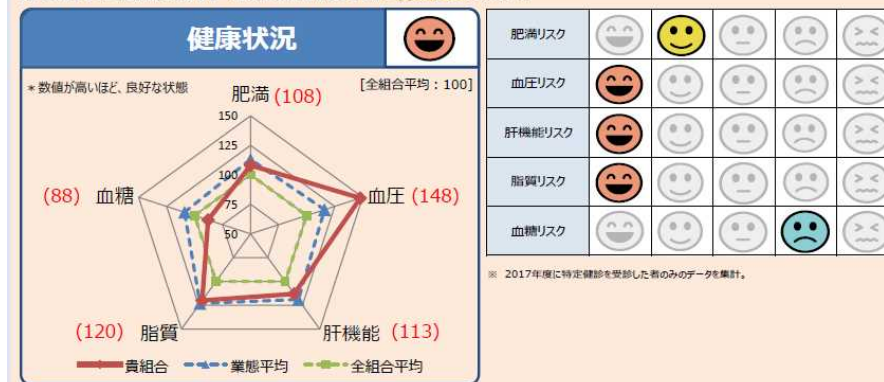
【貴組合の健康状況】生活習慣病リスク保有者の割合



| | | 加入者全体 | 被保険者 | 被扶養者 | 男性 | 女性 | 40代 | 50代 | 60代~ |
|------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 貴組合 | 業態平均 | 全組合平均 | | | | | |
| 内臓脂肪型肥のリスク保有者の割合 | 貴組合 | 35.7% | 40.4% | 19.0% | 51.5% | 20.4% | 33.2% | 38.1% | 32.0% |
| | 業態平均 | 33.0% | 36.9% | 14.3% | 49.2% | 19.8% | 28.6% | 34.7% | 40.0% |
| | 全組合平均 | 37.1% | 41.0% | 17.2% | 48.6% | 19.2% | 34.5% | 38.9% | 41.2% |
| 高血圧のリスク保有者の割合 | 貴組合 | 25.1% | 27.0% | 18.3% | 30.8% | 19.5% | 18.6% | 27.7% | 33.3% |
| | 業態平均 | 28.3% | 29.8% | 21.1% | 36.0% | 22.1% | 19.4% | 31.5% | 42.6% |
| | 全組合平均 | 32.7% | 34.5% | 23.2% | 38.8% | 23.1% | 24.8% | 37.2% | 47.0% |
| 肝機能異常症のリスク保有者の割合 | 貴組合 | 29.4% | 33.1% | 16.3% | 42.2% | 17.0% | 25.5% | 32.3% | 28.0% |
| | 業態平均 | 26.6% | 29.4% | 12.7% | 41.5% | 14.4% | 23.1% | 29.3% | 28.9% |
| | 全組合平均 | 31.3% | 34.9% | 13.2% | 42.8% | 13.4% | 29.6% | 33.8% | 31.3% |
| 脂質異常症のリスク保有者の割合 | 貴組合 | 17.2% | 20.4% | 5.9% | 27.3% | 7.4% | 16.2% | 18.4% | 14.7% |
| | 業態平均 | 17.5% | 19.5% | 7.5% | 27.0% | 9.6% | 14.9% | 18.7% | 20.9% |
| | 全組合平均 | 21.3% | 23.8% | 8.5% | 29.3% | 8.9% | 20.0% | 22.7% | 22.2% |
| 糖尿病のリスク保有者の割合 | 貴組合 | 56.3% | 59.0% | 46.7% | 64.0% | 48.9% | 42.7% | 61.2% | 77.0% |
| | 業態平均 | 51.4% | 51.9% | 48.9% | 57.6% | 46.1% | 38.1% | 57.0% | 71.3% |
| | 全組合平均 | 51.3% | 52.2% | 47.0% | 56.0% | 44.2% | 39.8% | 58.0% | 71.5% |

2019年度

【貴組合の健康状況】生活習慣病リスク保有者の割合



| | | 加入者全体 | 被保険者 | 被扶養者 | 男性 | 女性 | 40代 | 50代 | 60代~ |
|-------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 貴組合 | 業態平均 | 全組合平均 | | | | | |
| 内臓脂肪型肥満のリスク保有者の割合 | 貴組合 | 35.1% | 39.2% | 19.2% | 50.3% | 20.2% | 34.6% | 34.9% | 37.0% |
| | 業態平均 | 33.4% | 37.1% | 14.7% | 49.9% | 20.3% | 28.7% | 34.9% | 40.5% |
| | 全組合平均 | 37.8% | 41.7% | 17.7% | 49.4% | 20.0% | 35.1% | 39.5% | 41.8% |
| 高血圧のリスク保有者の割合 | 貴組合 | 22.4% | 24.9% | 13.0% | 27.3% | 17.7% | 16.7% | 24.1% | 30.4% |
| | 業態平均 | 28.6% | 30.0% | 21.4% | 36.2% | 22.5% | 19.5% | 31.5% | 42.4% |
| | 全組合平均 | 33.3% | 35.1% | 23.6% | 39.4% | 23.8% | 25.3% | 37.3% | 47.3% |
| 肝機能異常症のリスク保有者の割合 | 貴組合 | 27.8% | 31.4% | 13.8% | 41.5% | 14.4% | 27.5% | 27.9% | 28.3% |
| | 業態平均 | 26.6% | 29.3% | 12.9% | 41.7% | 14.7% | 22.9% | 29.2% | 28.9% |
| | 全組合平均 | 31.5% | 35.0% | 13.3% | 43.0% | 13.8% | 29.8% | 33.7% | 31.2% |
| 脂質異常症のリスク保有者の割合 | 貴組合 | 17.8% | 20.3% | 8.2% | 27.0% | 8.9% | 16.7% | 19.2% | 15.2% |
| | 業態平均 | 17.4% | 19.3% | 7.5% | 27.1% | 9.7% | 14.6% | 18.5% | 20.8% |
| | 全組合平均 | 21.4% | 23.8% | 8.6% | 29.4% | 9.0% | 20.1% | 22.6% | 22.3% |
| 糖尿病のリスク保有者の割合 | 貴組合 | 35.9% | 41.8% | 13.0% | 46.9% | 25.2% | 22.5% | 42.3% | 44.6% |
| | 業態平均 | 29.0% | 30.9% | 19.6% | 40.0% | 20.3% | 19.2% | 31.9% | 44.5% |
| | 全組合平均 | 31.7% | 33.9% | 20.0% | 38.9% | 20.7% | 22.8% | 36.1% | 47.9% |

5. 最後に

高知県は、人口の減少、超高齢化社会に全国トップレベルの速さで突入しており、深刻化する人手不足に加え、従業員の平均年齢の上昇による健康リスクの増大、生産性の低下といった構造的課題に直面しています。

当行は、従業員がいつまでも元気で働き続けられる職場の環境づくり、そしてスポーツを通じた予防・健康づくりなくして、企業における持続的成長の実現は困難であると考えています。

当行は、これからもスポーツを通じて、職員およびその家族が心と身体の健康保持・増進を図るための施策を実践してまいります。

ご清聴ありがとうございました。

■ お問い合わせ

(株)高知銀行 人事部

・執行役員部長 深見 英治

hi-fukami@kochi-bank.co.jp

・主任業務役 野坂 信理

s-nazaka@kochi-bank.co.jp

・係長 岡田 謡子

y-okada@kochi-bank.co.jp

